

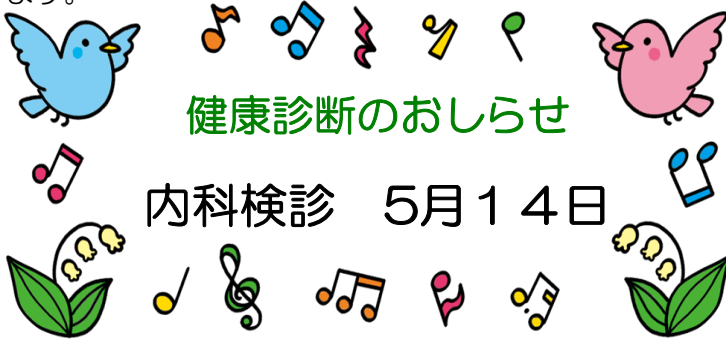


ほけんだより 5月号

令和8年5月1日
栄こども園



新緑の美しい5月。元気にあそぶ子どもたちの姿に、さわやかな風が吹き抜けます。ゴールデンウィークを楽しく過ごしたあと、体調を崩しやすくなっています。生活リズムを整えて元気に過ごせるようにしましょう。ご家庭と連携をとりながら、お子さんのようすに気を配っていきたいと思います。



健康診断のおしらせ

内科検診 5月14日

尿検査を行います

提出日 5月19日

腎臓の役割は、血液から必要な物を取り、残りを尿として出すことです。

腎臓病のほとんどは早期に自覚症状がないため、病気を早くを見つけるために尿検査をします。子どもたちの健康のためです。

※期限を守って提出してください。

爪はきれいかな？

子どもたちは様々な物に触れるため、爪（つめ）の中に汚れが入ったり、伸びていると欠けたりしてしまいます。汚れが溜まると炎症を起し、爪の病気になってしまうので、手洗いで落としきれない汚れは、お風呂できれいに落としてあげましょう。



また、爪が長いとどこかにひっかけてしまったり、お友達を傷付けてしまうことにもなりかねません。おうちでは定期的に切ってくださいるようにお願いいたします。

園でのけがについて

とても元気な子どもたちは、ちょっとしたことでけがをする場合があります。すり傷・切り傷の場合は流水で洗ってから、ばんそうこうなどをはります。軽い打撲は冷やしてはれを抑えます。

その日にあったけがは、降園時、おうちの方に報告しますので、おうちでもようすを見ていただきたいと思います。



はしか



咳、鼻水などの症状が出始め、数日後、首筋・顔から赤い発疹、口の中に白い発疹が出てか熱ら、再発熱で38~39℃台まで上がり、発疹は全身に広がります。

全身症状が強く、かかるととても辛い病気です。また、肺炎、中耳炎、結膜炎、熱性けいれん、脳炎などの重い合併症を起こすことがあります。

感染力の非常に強い病気なので、免疫がない大人にもかかります。

解熱後3日を過ぎるまでは登園停止となります。



はしかの予防接種



はしかで怖いのは、合併症を起こすことと、治療法がないということです。しかし、はしかの予防接種の効果は非常に高く、受けていればほとんど感染を防げる病気です。

1歳を過ぎたら必ず早めに予防接種を受けるようにしてください。入学前に受ける追加接種も忘れずに行いましょう。

